

あどぼけい

HSK



1973年1月13日第三種郵便承認 HSK通巻番号557号
発行人=北海道障害者団体定期刊行物協会
発行日=2018年8月10日(毎月10日発行)
編集者=我妻 武
◇特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ
〒063-0812
札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F
TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323
ホームページ <http://npolife.net/>

2018年 8月号

No.210 [August]

定価 100円

あどぼけいと【advocate】=すべての人がもつ権利を、障害などさまざまな理由で行使できない状況にある人に代わり、権利擁護のための活動を行っている人々の事。

特 集

商売繁盛(仕事づくり) 委員会報告

P4~5



2018ライフ全体会報告

理事長 我妻 武



去る6月30日、NPO札幌障害者活動支援センターライフ(略称ライフ)の2018年度全体会を行ないました。全体会に先立つ5月28日には総会がライフの本部で開催され、昨年度の活動と決算、今年度の活動方針と決算について承認されました。

全体会のご来賓には、道下大樹衆議院議員、大嶋薫札幌市議会議員、中村剛札幌市議会議員、宮村素子札幌市議会議員らの方々にお越しいただき、懇親会からは本多平直衆議院議員にもお越しいただき、ご挨拶も頂戴しました。(掲載順:国会議員・道議会議員・市議会議員)皆様からは、ライフの取り組みに対しての激励のお言葉を頂き、身の引き締まる思いで、新年度へ取り組もうと決意を新たにしました。

全体会は、ライフを利用しているご家族と日頃からお世話になっている方々をお招きして、ライフのメンバー、スタッフと昨年度の頑張りに対しての御苦労さん会とお世話になった方々への感謝の場でもあります。さらに新年度にむけて頑張っていこうと決意を新たにすることもあります。

しかしながら、従来ライフが請け負っていた仕事の減少、それに伴い収入の減少と決して楽観できる状況ではありません。しかしながら、そのような状況下でもライフのスタッフ、メンバーの頑張りで黒字決算に終わることが出来ました。そこで、そうした皆さんの頑張りにもかかわらずではありますが、期末手当を支給しました。

新年度は現状に留まることなく、仕事においては新規の取組みを行う等、試行的に取組み引き続き工賃アップを目指します。また、ライフの仕事をする場と暮らす場を建設することも引き続き目指します。どちらも一朝一夕には実現できませんが、ライフ全体として頑張っていきます。さらには私たちが地域で仕事をして暮らしていくために地域の方々との関係を密にしていきたいと思っています。簡単な道のりではありませんが、ご支援、ご協力を頂いている皆様の思いを頂きながら目標に向けて頑張っていこうと思っています。

最後になりますが、7月の西日本豪雨で被災された方々にお見舞い申し上げますと共に一日も早い復興をお祈りしています。

記念講演

もじや 野崎 友宏

今年度の全体会では、共同連の仲間である『社会福祉法人共生シンフォニー』の常務理事を務める中崎ひとみ氏にお越しいただき、記念講演をしていただきました。共生シンフォニーの生い立ちや現在の活動内容など、順を追って説明していただき、中にはライフにも重なるようなエピソードもありつつ、非常に共感する事の多い一時間でした。

今回の講演の中で中崎氏より、「いつか社会にとって、共生シンフォニーが必要でなくなる日まで…」というような話がありましたが、そのフレーズは、今回の講演の中でも一番記憶に残る言葉でもありました。ライフも“社会的に不利な状況にある人たちと共に働き、共に生きていく”を理念とし活動していますが、そんなこと関係なく誰もがあたりまえに暮らし、そして働ける社会であれば、共生シンフォニーもライフも必要ありません。共生シンフォニーではそういった社会を創るためにも、社会活動と商売を両立させて行っているとの事でありました。

「じゃあ、現在のライフはどうなんだろう。」

ライフ設立時のメンバーも少なく、若いメンバーが多い現在は、“新たな社会を創る”といった意識や活動が徐々に希薄になってきてはしないかと…。皆があたりまえに暮らせる社会を創るためにも、自分たちの行動で示すだけではなく、社会に対してもっと声を上げていかなければと、改めて考えさせられた講演でした。

事業所報告

本部

坂本 倫子

今年も各場それぞれが色々な形での発表となりました。パネルを作成したり、動画を作成したり、演劇のような発表など様々な事業報告となりました。今年は各事業所+3委員会(暮らしづくり・仕事づくり・縁づくり)の報告もあり、ライフの活動をより皆様にお伝えすることができたのではと思います。新しく委員会が動きだし、3委員会それぞれに関わるすべての人が、ライフのこれからやメンバーさん一人ひとりのこれからの、よりよいものになっていくようにと試行錯誤しながらみんなで考えすすめ活動をしています。ライフの活動には今までもこれからも支えてくれるたくさんの人達がいたということ、いるということを忘れてはいけないと思います。自分ひとりだけではなく、みんな誰かを支えていて、みんな誰かに支えられていることを忘れずに共に働き共に生きる場をこれからも作っていかなければならないと感じています。

懇談会

発寒工房 西田 大作

先日行われた、ライフの全体会で石澤さんがお話の前に、一曲の歌を聞かせてくれた、それは、佐藤玖美さんという方がカバーする中島みゆきさんの「ファイト」という曲だ。この歌の冒頭は「あたし中卒やからね 仕事をもらわれへんのや」という強烈な歌いだしから始まる。人間だれしも生きていく中で遭遇する世の中の理不尽さには、学歴や生い立ち、特に障害を持ったライフの仲間であれば生きていくうえでも働くうえでも、そんな理不尽さを痛切に感じることもあるのではないだろうか、そして、後にこの歌はこのように続く「私 本当は目撃したんです 昨日電車の駅 階段でころがり落ちた子供と つきとばした女のうす笑い私 驚いてしまって 助けもせず 叫びもしなかった ただ 怖くて逃げました 私の敵は 私です」

僕はこの歌詞の中に自分自信が垣間見え、胸が締め付けられる思いになる、冒頭の理不尽さを感じる自分も怖くて逃げた自分も結局はこの社会で生きていかなければならない自分なのだと気づいた時、そんな弱い自分から目を背けたいくなる。そして、いつしかそんな理不尽さにも気づかなくなってしまう。そんな理不尽と葛藤し、心折れても立ち上がり目を背けずに戦ってきたのが僕は石澤さんだと思う。そんな石澤さんもライフ30周年を機にライフの船頭から身を引く。今のライフは共に生き共に働くから少しずつ離れ、障害者と健常者の溝が深まっているとも話していた。

僕たちは戦っているだろうか?それとも戦わないやつの事を笑っているのだろうか?皆はどのようにこの歌が聞こえただろうか。迷いそうになったとき僕はこの歌を聴こうと思う。きっと石澤さんの伝えたいことがたくさん詰まっているのだと思うから。

商売繁盛(仕事づくり) 委員会報告

たねや 奥井 忠宏



仕事づくり委員会では各事業所の売上の改善案などの話が多いのですが、今回は一番注目度の高いザンギの話に絞りたいと思います。ひだまりについての話の中で、夕方以降に時間があることから、「その時間を活用したライフの新事業ができないだろうか。」この一言から「ことにザンギ ザン太郎」が誕生することになります。

過去にチャレンジしたことのある居酒屋を今度こそ軌道に乗せたいという話が起り、ひだまりの職人抜きでも運用していけるように比較的作りやすい料理を提供する缶詰立食居酒屋や、チョイ飲み居酒屋などの案を経て、試作試食会なども行ないましたが、お客様が「何を求めて」この居酒屋にたどり着くのかというイメージができず、落ち着けて長居する店なのか、安くて回転数をあげるような店なのか、他店を参考にすると他にもいろいろな店舗のかたちがあり、どんなかたちの居酒屋を作れるのか少しせめあぐねる場面も出てきていました。

そんな中で1人の委員がお昼のお弁当などで食べる機会の多い「ひだまりのザンギ」に着目し、琴似にある認知度の高いザンギとひだまりのザンギを試食・比較した資料を制作してザンギの持ち帰り専門店を提案してくれました。他店と比べて「目玉商品として十分に通用する」という内容で締めくくられたその資料に対して、最初は賛否両論ありましたが「うどん」の事業や「居酒屋」の事業にもプラスになる事業でもあるということで満場一致で挑戦することにしました。

居酒屋でもザンギ屋でも何をするにでも、宣伝文句や人を惹きつける文言などは必要ですが、最初は委員会内ではひだまりの味は「普通のおいしいザンギ」と思う人が

多く、強みやこだわりがどこにあるのか食べただけでは会議の中では見えてきませんでした。焦った私はひだまりに直撃してヒアリングをしてきました。実はひだまりのから揚げの味は、初期の頃から続く伝統の味で、「一番飽きの来ない、いつでも食べやすい、スタンダードなおいしいから揚げ」を今も目指して続けているというのです。たしかにいろいろな食べ物でレギュラーやプレーンを食べたり、プレゼントする機会は非常に多い。ちょっと目からウロコでした。ただ、どれだけこだわっていようと食べる人や買う人に届いていなければあまり意味がないし、手に取りやすい形を作らないと今までと何も新しいところがないという流れになりました。(ひだまりではいつでもザンギ定食を提供しています)

その後、愛着を持って買っていただくには、まずは名前からということで、委員会内で募集し話し合いました。「ことにザンギ」や「ザンギ太郎」「ザンギ次郎」「ザンギ花子」などと盛り上がっているところに「ザン太郎」というワードが出て、イメージキャラが良いや、某北風小僧の感じが良いなど、さらに盛り上がるうちに皆の中に「これだ!」という感覚がでたのではないかと思います。そうこうしているうちに「ザン太郎」と「ことにザンギ」の一騎打ちになりました。そこはライフらしいのか、いつの間にか合体して「ことにザンギ ザン太郎」になりました。

もちろんこれで終わりではなく、もじやに協力していただいて「ザン太郎」のキャラやロゴを何個も起こしていただき、ひらがなかカタカナか漢字等の表記の話も皆で何度も話して決めました。併せてオリジナルののぼりも制作し一気に店舗らしさが現実味を帯びてきました。そんな白熱したやり取りとは別に何名かを筆頭に不慣れな包丁を持ちながら仕込みと仕上げの味付けを学ぶべくひだまりを何度も訪れていました。職人の感覚・経験と自分の能力の差に絶望しつつ、ちゃんとした味付けができる人が育つまでひだまりに協力をさせていただくことになりました。

おかげさまで全体会でも発表した7月11日(水)のプレオープン、7月14日(土)にコンカリーニョの夏祭りにも出店として参加できました。両日ともに売切れ御礼!ありがとうございます。今後も課題は山積みですが、新事業として地域に根付き継続できるようになりたいと思います。

■天候：晴れ

■販売時間：16:30～17:00

(当日準備分完売により途中終了)

■販売実績：24パック

急ピッチでの開店準備を行いながら迎えたプレオープン。場所は「コン・プリオひだまり」の店頭をお借りし販売。初めての販売という事もあり、開店前はかなりパタパタした雰囲気になるものの、開店時間にも何とか間に合い、いざオープン！

今回は初日という事もあり、「1パック6個入り250円」という目玉価格で販売しましたが、専用ののぼりやホットウォーマーから漏れるザン太郎の匂いにつられてか、開店当初より道行く人達の興味を誘って、あれよあれよという間に売れていき、気づけば開始30分で予定販売数に達して完売。

人員体制や販売方法などに課題を残しつつも、幸先のよいスタートとなりました。



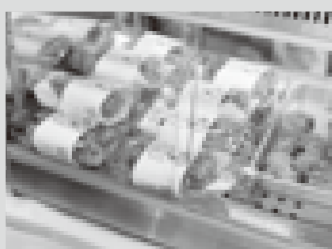
7月11日(水)

ザン太郎
プレOPEN



7月14日(土)

コンカリーニョ
迷宮の夏祭り



■天候：晴れ

■販売時間：10:00～13:00

(当日準備分完売により途中終了)

■販売実績：57パック

“ザン太郎”販売2回目となった7月14日(土)。場所は札幌市琴似にある「生活支援型文化施設コンカリーニョ」。こちらの劇場で開催された「コンカリーニョ迷宮の夏祭り」というイベントに参加して販売。演劇などの催し物がメインのイベントだったが、会場内外に飲食店やイートインスペースが充実するなど販売するには絶好のロケーション。前回の反省を踏まえて販売方法を改良(1パック概ね150g入り400円)するなどし、イベントに臨みました。

開店当初は出足が鈍かったものの、11:00過ぎからは親子連れの方々を中心に徐々に客足も増え、あっという間に手を休める暇もないくらいに大繁盛。この日も販売開始3時間で予定販売数に達して完売となりました。

Care

蘭結のヘルパープチ情報

吉田 詠子

私たちヘルパーは、家事・身体・移動…どの様な支援にあたっている時でも何気なく利用者様を観察させて頂いている事があります。それは◎排泄などの異変 ◎睡眠状態、皮膚状態 ◎薬を服用できているか ◎活気の有無、言動・心の変化 ◎生活の変化 ◎前回の訪問に比べ身体機能の変化

上記の様な事を挨拶を交わしたり、ちょっとしたコミュニケーションの中で読み取り、感じ取ったりしています。そんなちょっとした観察力が大きな病気を未然に防いだり、事故のない安心で楽しい日々を過ごしてゆくお手伝いができればと思っています。

Sales

たねや イチオシ商品

夏だ! そうめんだ! ひやむぎだ!、そば、うどんもあるヨ! 今年も冷たいものおいしいシーズンがやってきました! 冷たくても、温かくてもおいしい島手そうめんシリーズは、シンプルにめんつゆで食べてもいいですが、一風、変わったそうめんが食べたい! そんな方は「島手そうめん」で検索アレンジレシピがたくさん出てきますよ! 自分だけのアレンジレシピでこの夏を乗り切りましょう! 麦作(ひやむぎ)、夏ごころ(そうめん)、島原のれん(うどん)、島原小町(全粒粉そうめん)、麺のしらべ(そば、うどんセット)、今年は5種類、用意しました。1000g 2400円～



Art

生活介護 ころや

『みっちゃんの勝手にどうぞ～』

ゲスト: 柳瀬 司



み: 何が好きですか?

や: え……

み: お母さん好きですか?

や: ……(無言約10分) こたえたくない

み: どうして答えたくないですか?

や: ……(無言約5分)

み: (笑) めんどくさいですか?

や: ……うん

み: (笑) ころやに来るのもめんどくさいですか?

や: ……

どうもありがとうございました!!

Cook

ひだまり レシピ

「梅のさっぱりとした味わい!

梅じゃこおろしそうめん」

材料
(2名分)

そうめん …… 200g	梅干し …… 2個
しらす干し …… 15g	青じそ …… 2枚
(またはちりめんじゃこ)	青ねぎ …… 適宜
大根 …… 150g	しょうが …… 適宜

(A) かけ汁

めんつゆ …… 1/2カップ 水 …… 2カップ

作り方

- ① しらす干しまたはちりめんじゃこに熱湯をかけ、水気をきる。大根はすりおろす。
- ② (A)を合わせてかけ汁をつくる。
- ③ そうめんはたっぷりの湯でゆで、ざるに取り、流水をかけながら手でもむように洗って水気をきる。



長崎島原名産

蔵田本格手延べ

島原手延そうめん

ひやむぎ



大人気

①

全粒粉入り
手延べそうめん 島原小町

化粧箱・1000g詰(50g×20束)

標準小売価格
1箱 ~~3,564円~~ → **2,400円**

麦皮・胚乳・胚芽、
小麦まるごと挽いた粉を
使った手延べそうめんです

「細さ」

「舌ざわり」

「こし」

伝統の味わいを
心ゆくまで
お楽しみください。

②

そうめん 夏ごころ

化粧箱・1800g詰(50g×36束)

標準小売価格
1箱 ~~4,320円~~ → **2,900円**

③

ひやむぎ 麦 作

化粧箱・1500g詰(150g×10束)

標準小売価格
1箱 ~~3,780円~~ → **2,600円**

④

うどん・そば 麺のしらべ

化粧箱・1560g詰(130g×12束)

手延べうどん(丸)130g×3束

手延べうどん(平)130g×3束

そば130g×6束

標準小売価格
1箱 ~~4,360円~~ → **3,050円**

⑤

手延べうどん

島原のれん **新商品**

化粧箱・1560g詰(130g×12束)

手延べうどん(丸)130g×6束

手延べうどん(平)130g×6束

標準小売価格
1箱 ~~4,320円~~ → **2,950円**

製造元

島原手延素麺協同組合

発売元

NPO法人札幌障害者活動支援センターライフ

共働サービス たねや

〒063-0804

札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32 テラ二十四軒1階

TEL×613-0611 FAX 644-0088

《おいしくゆで方》

手延べそうめんひやむぎ

多めの沸騰したお湯にめんをパラパラと入れ、軽くかきまぜます。

お好みのゆで加減を確かめてザルに上げてよく水洗いして下さい。

尚、ゆで上がり後はなるべく早く目にお召し上がり下さい。

●そうめん

ゆで時間は2分程が標準です。

●ひやむぎ

ゆで時間は4分程が標準です。火を止め、3分程むらします。

●全粒粉そうめん

ゆで時間は5分程が標準です。

手延べうどんそば

釜揚げの場合はそのまま、冷やして食べる場合はよく水洗いして下さい。尚、ゆで上がり後はなるべく早く目にお召し上がり下さい。

●手延べうどん(丸タイプ)

ゆで時間8分程 むらし時間4分程

●手延べうどん(平タイプ)

ゆで時間5分程 むらし時間2分程

●そば

ゆで時間5分程が標準です。

お支払方法をお選び下さい(番号を○で囲んで下さい)

1. 現金 (代引はお取り扱いしておりません)
2. 銀行振込／北洋銀行 琴似中央支店 (普)口座番号：4616684
特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ
共働サービス たねや 理事長 我妻 武
(振込手数料はお客様負担となりますのでご了承ください)

品 名	値 段	個 数	金 額	備 考
① 島 原 小 町	2,400円	個	円	
② 夏 ご こ ろ	2,900円	個	円	
③ ひやむぎ・麦作	2,600円	個	円	
④ 麺 の し ら べ	3,050円	個	円	
⑤ 島 原 の れ ん	2,950円	個	円	
商品合計金額		円	送料	円
		総合計金額		円

※送料は、市内・道内は5個まで1件につき550円、道外は1000円負担になりますのでご了承ください。

6個以上は5個毎に250円の追加料金がかかります。(離島・沖縄は実費送料必要です)

※全て消費税込みの金額となっております。

太枠内のご記入をお願いいたします

■お名前のフリガナと郵便番号・電話番号(市外局番を含む)は必ずご記入下さい。

申 込 者	住 所	〒		
	フリガナ			
	名 前			
	電 話		FAX	
お 届 け 先 ①	住 所	〒		
	フリガナ			
	名 前			
	電 話		商品番号	商品名
お 届 け 先 ②	住 所	〒		
	フリガナ			
	名 前			
	電 話		商品番号	商品名

ご注文内容・送料・お支払方法のご確認をお願いいたします

FAX(011)644-0088 入金後の発送となります

ライフ事業所一覧

◇NPOライフ本部事務局

TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323

作業 共働事業所きばりや 就労継続支援事業A型
TEL 011-644-5533 FAX 011-613-9323

生活 こころや 生活介護事業
TEL 011-614-1871 FAX 011-613-9323

〒063-0812
札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F

飲食 コン・プリオひだまり 就労継続支援事業B型
TEL 011-615-4131 FAX 011-615-4132

〒063-0812
札幌市西区琴似2条3丁目2-37 サンハイム1F

販売 共働サービスたねや 就労継続支援事業B型
TEL 011-613-0611 FAX 011-644-0088

介護 ヘルパーステーション繭結(ゆい) 指定居宅介護事業
TEL 011-623-2505 FAX 011-644-0088

〒063-0804
札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32 テラ二十四軒1F

営業 アウトソーシングセンター元気ジョブ 札幌市委託事業
TEL 011-596-6581 FAX 011-596-6582

〒064-0808
札幌市中央区南8条西2丁目5-74 市民活動プラザ星園103

印刷 共働事業所もじや 札幌市障がい者協働事業所
TEL 011-596-6583 FAX 011-596-6584

〒064-0808
札幌市中央区南8条西2丁目5-74 市民活動プラザ星園104

相談 相談室らいふ 相談支援事業所
TEL 080-6076-1474 FAX 011-596-6584

〒064-0808
札幌市中央区南8条西2丁目5-74 市民活動プラザ星園203

飲食 Cafe de Kibariya(カフェ・ド・キバリア) 就労継続支援事業A型
TEL・FAX 011-758-6533

〒060-0808
札幌市中央区北8条西3丁目 札幌エルプラザ内3F喫茶コーナー

環境 リサイクルプラザ発寒工房 札幌市委託事業
TEL 011-662-7815 FAX 011-662-7816

URL <http://www.reuseplaza.jp/10hassamu.html>

〒063-0835
札幌市西区発寒15条14丁目2-30

環境 札幌市リユースプラザ 札幌市委託事業
TEL 011-375-1133 FAX 011-375-1155

URL <http://www.reuseplaza.jp>

〒004-0003
札幌市厚別区厚別東3条1丁目1-10

8月

イベントカレンダー

2日 3日 18日
(木) (金) (土)

札幌市リユースプラザ

簡単工作教室
①10:00~11:30
②13:00~14:30

23日 24日
(木) (金)

たねや

カイマチバザー出店
札幌駅前北大通り交差点広場(西)
10:00~17:00

最新の情報は、
ホームページを
ご覧ください！

<http://www.npolife.net>

NPOライフ

検索

ヘルパーステーション
繭結(ゆい)

求
人
情
報



■ 訪問介護スタッフ

正社員・パート同時募集！

ブランクのある人も
実務経験がない人も大歓迎！
利用者さんと一緒にできることをひとつひとつ
増やしていきましょう！

詳しい詳細は
ライフHP(<http://www.npolife.net/>)
またはライフ本部(011-633-6666)までご連絡
ください。

2018年4月に非営利組織評価
センター(JCNE)が提供する
組織評価制度において、第三
者組織評価(基礎評価)の認
定を受けました。



詳しい詳細はこちらのHPをご覧ください。
■非営利組織評価センター
<https://jcne.or.jp/org/n2018e046/>

アドボケイト購読料 服部 宗弘 横路 由美子 水口 正之 皆川 洋美 高橋 秀樹 板垣 明江 松浦 英夫 石田 章
崎廣 秀樹 北海道共伸特機(株)

寄付金 工藤 登美子 服部 宗弘 横路 由美子 石澤 利夫 石田 章 ルピナス法律事務所

賛同会員会費 服部 宗弘 横路 由美子 杉岡 直人 青柳 正彦 皆川 洋美 西村 正樹

協賛団体会員費 (特非)わくわくかん

ビル建設基金 石澤 利巳

ライフカンパのご案内 ～だれもが地域であたりまえに暮らし、働くことができる社会を作ろう～

ライフは障害の種別を超え、「働きたい」と願う人の気持ちを繋ぐために25年以上活動を続けてきました。これからも、障害のある人ない人をはじめ、社会的に不利な状況にある人たちも含めた、共に働き共に生きていく「社会的事業所」づくりをすすめていきます。ライフの活動に共感して下さる皆様方からの応援を是非ともお願いいたします。

お振り込み先	口座番号/加入者名
北洋銀行	琴似中央支店 普通預金 4606735 特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ 理事長 我妻 武
北海道信用金庫	琴似支店 普通預金 3296744 特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ 理事長 我妻 武
ゆうちょ銀行	振替口座 02710-4-63485 NPO札幌障害者活動支援センターライフ

月替わりコラム 最近の日常生活におもうこと

たねや 石田 程哉

最近、バザーやたねやなどいろいろな場所でピアノを演奏することが多い。どんな曲をひこうかなとなやむことも多々ある。でもみんなが喜んでくれるからそれはうれしいですね。いつかオリジナルの曲をやりたいですね。自分では作曲できないのでだれかにたのみたいです。いつかKitaraホールなどで演奏したいです。

気がつけば、ライフに来て10年以上の日々が過ぎてしまった。その間にスタッフもいれかわっているが、ずっといっしょにいる仲間もいる。若いころは大雪山に登山にいたり、自転車で遠くへいたりもした。一番の思い出は東日本大しんさいにおそわれる前に仙台にみんなで行ったことか？

最近ではライフ全体会の中でこんしん会の司会を初めてしました。とてもきんちょうしたけど、よかったと思う。来年でライフは30しゅうねん。盛大なパーティを期待しています。長年のゆめ、ライフビルを建てたいですね。



編集後記

手探りの中、毎号マイナーチェンジを繰り返している「あどぼけいと」。毎号、あーだ、こーだと未熟者の3人が試行錯誤しながら考えているわけですが、このマイナーチェンジを繰り返す理由は、あくまでもライフの活動やみんなの思いを上手く伝えたいから。毎月微妙に変わって落ち着かない人もいますが、未熟者の僕らに気長にお付き合いくださいませ。(野崎 友宏)

あどぼけいと
2018年8月号
No.210 定価 100円

2018年8月10日(毎月10日発行) HSK通巻番号557号 1973年1月13日第三種郵便承認 発行人=北海道障害者団体定期刊行物協会
編集者=我妻 武
◇特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ
〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323
E-mail main_lifemail@npolife.net ホームページ <http://npolife.net/> 郵便振替口座 02710-4-63485